

R5 興譲館探究フェスティバル 本校参加生徒アンケート 集計結果

Q10 今後のより良い取り組みの為、参加した感想、要望等を自由に書いてください。

(理探)

- ・参加した人が抱きそうな疑問を想定して、準備することができた。実験を楽しくするために工夫を施すことができた。
- ・今回やったことを次回もすると思うので、次の1年生に注意事項を伝えていくなどした方が良いと思う。
- ・人が集まった時に通るスペースがなかったり、どのピペットがどの薬品用なのかや、使いたい薬品用のピペットがどこにあるかなど、別々に作業しているうちに分からなくなってしまうたりした。準備のうちに作業の流れをシュミレーションしておくことを大切にしたい。小さい子から保護者の方までたくさんの人と話したり、教えたりする経験ができてよかった。
- ・色々な人が来てくれて楽しく活動してもらえたので良かったです。要望としては、幼い子には机が高くピペットで液体を入れたりするのが大変みだだったので、椅子に乗ってもらったが、下に台などがあるといいと思います。また、机が薬品でベトベトだったので、もっと広範囲に新聞を敷いたり、人が空いたときに新聞を変えたりするのいいと思います。
- ・貴重な経験ができた。(3)
- ・子どもたちと触れ合うことができて楽しかった。(6)
- ・今回、探究講座を通して、科学の楽しさやおもしろさを子どもたちに伝えることができたと思う。(4) また、探究フェスティバルをする前の準備の過程で、科学の不思議について、みんなと考察することができた。また、このような機会があったら参加したい。
- ・演奏会に参加したため、探究フェスティバルには少ししか参加できなかったが、来場者が楽しそうに実験していて感動した。またこのような機会があれば、原理なども説明して科学にもっと興味をもってもらえるようにしたい。来場者とあまりコミュニケーションをとれなかった。普段からもう少し人と関わりたい。
- ・子どもたちがシャボン玉をつくれた時の「やった！」という顔を見れたのが嬉しかった。科学的な説明も質問されたときにすることができたので良かった。「教える」という活動の楽しさを知ることができた。
- ・スライムはねばねばして気色悪いが、袋に入れると楽。
- ・今回のフェスティバルを通して、コミュニケーション力の向上を感じられた。(2) 教えることの難しさを感じた(2)が、みんな楽しんでいってくれたので良かったと思う。
- ・小さい子と話すのが意外と楽しかった。子どもたちと実験のことだけでなく、身近な疑問について一緒に話したり世間話をしたりもできた。
- ・初めは、分量調節のトラブルがあったりしたけど、少しずつ改善して、うまくこなすことができた。同じ教室でも、ブースによって人の集まり方は変わって、人口いくらが終わってから来る人が多かった。子どもの喜んでる姿を見て、とても嬉しくなったし、無事に成功できて良かったと思う。
- ・今回の取り組みで、自分よりも年下の子や親御さんとコミュニケーションをとってみて、「人と話すってめっちゃ楽しい」と感じるすることができた。私はまだまだ人と話すのが上手くないので、もっといろいろな人と話していかないといけないなと考えることができました。今日来てくれた人全員が科学を楽しんでいて、とてもうれしかったです。
- ・探究科に振休が欲しいです。または、次の日に休みが欲しいので土曜日の開催が好ましいです。(2)
- ・シャボン玉ができて喜んでくれるのが楽しかった。あまり接客はしていないけど、裏方の仕事も充実感があった。
- ・ゴムなど劣化のはげしいものを買って替えてほしい。

- ・子どもには少し高い場所で活動させてしまったから、誰でもできるように工夫したい。
- ・最初はスムーズに進めるのが難しかったが、後半になるにつれてスムーズに進めることができるようになった。
- ・今回の経験を活かしてこれからの取り組みを頑張りたい。
- ・様々なものを作るため、袋を渡してあげると良いと思った。様々な分野を部屋ごとで分けることで、参加者が気になる分野を連鎖的に体験できるのが良いと思った。
- ・想定していたよりも人が多く驚いた。小さな子たちや後輩の純粋さがまぶしく、やりがいを感じた。人数が少なく大変だったので、スケジュールを早めに知っておきたいと思った。全体としては、協力しながら楽しむことができたのでよかった。
- ・初めはお子さんにイクラができる仕組みについて上手く伝えられるか不安だったけれど、忙しい中でも、少しでも楽しめるように説明できて良かった。片づけをだんだんと効率よくできるようになり、話し方もスムーズになってきて、笑顔をたくさん見ることができた。またこのようなワークショップがあったら参加したいし、お客さんとして参加し、対応の工夫なども吸収していきたいと思った。そして自分も、もっと勉強して知識を増やしていきたい。
- ・ぎじぎじ棒の原理がまだ明確に証明されていないので、機会があったら研究してみたいと思った。
- ・自分の説明能力の低さを痛感させられたため、言語化能力を磨いていくとともに、話し方の工夫も必要だと思いました。
- ・準備をもっとスムーズに行いたいと思った。
- ・回転良くスムーズにできた。ほぼマンツーマンで子どもにつけていた。

(国探)

- ・来場者の回転がよかった。
- ・前持った宣伝をしたい。
- ・ポスターの重要性を改めて感じた。
- ・今回の活動では、子どもに広めるためのクイズを作って、それを発表しましたが、クイズにワンポイントで知識を入れると、子どもより保護者の反応の方がおもしろかった。幅広い年代に広めることもありだが、子どもにフォーカスするときは、もっとゲーム強めでやったほうが成功率は高いのかもしれない。
- ・仕方がないが、プログラミング (3F) ありきの 2F だったように感じる。3F がなければ 2F には来なかっただろう。内容自体は練りに練ったので、それなりに楽しんでもらえたが、インパクトに欠ける。
- ・呼び込みの重要性を良く感じた。呼び込みのパネルは、大きくしたり、可愛い、面白いデザインで、内容が分かりやすいようにイラストをつけるなどするとよい。小さなお客さんが思っていた以上に多かったので、配慮が大事！！
- ・準備から、分担して仕事を進め、本番を成功させられてよかった。ただ用意していた原稿を読むだけでなく、会場の様子やお客さんの様子をよく見ながら臨機応変に動くことが重要だと実感した。クイズやスライドでの説明などをやってみた感じやお客さんの反応などを見て、削ったり付け加えたりなどより良い伝え方ができるように随時更新していけて、最終的にはとても良いプレゼンができたと思うので良かった。
- ・ババ抜きという、どの年代の人にも楽しめるゲームを通して、SDGs についてわかりやすく説明できて良かったです。今まで自分がこのように人に説明したり一緒に楽しんだりすることはあまりなかったので、とても良い機会だったし、人に何かを工夫して伝えることは楽しいなと思いました。この経験で学んだことをこれからの学校生活の中に取り入れていきたいし、次にこのような機会があるときまで、人に伝える力をもっと伸ば

せるように頑張りたいと思いました。

- ・科学の不思議や魅力を、お客さんの年齢に合った「かみくだいた言葉」で話すことを心がけると良いと感じました。あらためて、小さい頃から、実験に触れる機会を設けるとするのは、子どもにとっても、いい影響になるし、私たちも学べるが多かったです。

- ・思ったよりも子供連れの親子が多い印象だった。今回は解決策を中心にスライドやクイズをつくったため、「ただ SDGs を説明するだけ」にならずに済んで良かった。子どもにも、クイズやカードゲームを楽しんでもらえたと思う。勧誘は、「所要時間、中身、場所」をちゃんと伝えたら感触良かった。2組が勧誘ポスターで「アーニャ、カードゲーム」が書かれたのを使用したところ、効果ありだったので、SDGs と流行の何かをコラボさせると集客率はあがるだろう。

- ・みんなで協力して、楽しく活動できた。クイズはたくさん考えてくれたし、スライドはうなずいて話を聞いてくれたし、カードゲームはわいわい楽しんでくれた嬉しかった。また、今まで話したことがなかった2組の人とも話せてとても良い機会だった。しかし、スライドを使った説明は、内容も簡単ではないし、長めだったので、飽きてしまった子もいるようだった。また、私自身のプレゼン能力やコミュニケーション能力の低さが浮き彫りになった。さらにがんばりたい。

- ・とても疲れたので、もうちょっと片付けが楽なものにしたい。

- ・積極的にコミュニケーションをとれました。人に伝えることの楽しさを再確認できました。

- ・自分のブースに来てもらえるように宣伝するのが難しかった。でも、前よりは、人に伝えることができるようになったと思うので、成長したところだと感じました。看板や張り紙を見て思ったことは、誰に向けているのかによって、つくりを変えなければいけないということです。私のチームは漢字にふりがなをふるなどができておらず、子どもたちにとっては見にくかったかなと反省しています。

- ・今回、SDGs カードゲームを計画してみて、最初にしっかり見通しをもって計画することが大切だと思いました。実際に小さい子に説明をしてみると、分からない言葉もあったような感じがあって、すべてを小学生が分かるような言葉に直すことはできていませんでしたが、少し演技を交えて文章を読むなどの工夫をしたことで、楽しんでもらえたと思いました。ゲームでは、SDGs についてのもう少し深い内容を伝えられたら良かったと思いました。

- ・子どもたちと交流して、わかりやすく説明できた。ほんとにかわいかった。

(C S S)

- ・受付楽しかった。

- ・今回はサポーターとして、しっかり仕事ができ良かったです。小さなお子さんのサポートができて、楽しんで帰ってくれたので、科学の楽しさを伝えることができたと思うのでよかったです。

- ・起こりやすいバグを知っておくようにしたい。

- ・受付の仕事は、人とのコミュニケーションをたくさんしなければならないが、今回で、どのような対応がいいのかやトラブルを臨機応変に行動できた。

- ・来場者の方とたくさんコミュニケーションを取って楽しんでもらえて、とても達成感がありました。

- ・自分の担当以外の仕事を理解する必要がある。